

## 3月公開講座のご案内

### —ウードの歴史、楽器の魅力と演奏の紹介—

3月の公開講座は、ちょっと趣を変えて、下記の通りイスラーム世界の音楽と楽器（ウード）との文化交流を深めたいと思います。講師の伏見稔氏はウードと琵琶の演奏や制作もなされるこの道でも稀有な方です。普段なかなか触れる機会の少ないイスラーム世界の伝統的な楽器と音色を楽しみたいと思います。多数のご参加をお待ちしております。

ウードのもうひとつの魅力は、その素晴らしい美術工芸品的な外見です。ハンドメイドによる木材の繊細な組み合わせ、また楽器によっては螺鈿細工やモザイク細工が施され、どれも目を奪われるほどの美しさです。

#### 記

日 時：2019年3月3日（日） 13：30～15：00

場 所：日本イスラーム文化交流会館（日本ムスリム協会）  
〒141-002 品川区東五反田3-17-23  
Tel:03-6277-3561（平日10:00-18:00）

アクセス：JR山手線、池上線、浅草線、五反田駅

参加費：無料です。

主 催：日本ムスリム協会

#### 講師の紹介

伏見稔氏 1956年、横須賀生まれ。

高校英語科教員を勤めた後、トルコでウード演奏法と製作法を学ぶ。

また、錦心流琵琶の師匠に付き薩摩琵琶も習う。現在、ウードと琵琶の演奏や製作、また創作新楽器「琵琶ウード」も製作。

なお、現代電子音楽も制作し、過去には4枚のアルバムを発表。近年は国内外レコードレーベルから過去作品のリイシュー（再発）もされている。最近はそれらとウード/琵琶/琵琶ウードの融合を目指している。

